

アメリカの学生と交流しながら、単位を取ろう！

基盤科目：共生とコミュニケーションー国際共修（ミネソタ）

受講生募集！

授業の概要

アメリカ・マカレスターカレッジで日本語を学ぶ学生とのCOILプロジェクトを行います。COILとは、2か国以上の大学の学生がオンラインでつながり、双方の教員の監督の下でともに学習する教育の方法です。プロジェクト活動では、アメリカの大学生と「日本文化」を批判的に捉え直し、調べた内容についてグループで発表をするとともに、デジタル記事を作成します。

履修上の注意

海外の学生と協働してプロジェクトに取り組む国際共修授業です。授業は基本的には日本語で行いますが、海外の学生とのやりとりでは、状況によっては英語ややさしい日本語を使用したり、ジェスチャーやその他の様々な方法で意思疎通をすることが求められます。応募多数の場合は、志望理由をもとに選考を行います。

第1回 9月中旬	【茨城大学生のみのセッション】 コースオリエンテーション／プロジェクトの説明／瀬尾・瀬尾（2023）の第4章「〇〇では…」 「〇〇人は…」文化の教え方を考える」を用いたケース学習 マカレスターカレッジの学生とやりとりをし、テーマを考える。トピックについてはマカレスター大学の学生と同じテーマにしてもいいが、別のテーマにしてもよい。
第2回 9月下旬	【茨城大学生のみのセッション】 瀬尾・瀬尾（2023）の第4章の話し合い／ヤニス（2020）の序章の話し合い／ マカレスターカレッジの学生とのやりとりの報告
第3回 10月上旬	【茨城大学生のみのセッション】 ヤニス（2020）の第1章の話し合い
第4回 10月下旬	【茨城大学生のみのセッション】 プロジェクトのテーマについての報告（それぞれがテーマについて調べてきたことを報告する）
※授業外 11月上旬	【インタビューセッション】マカレスターカレッジの学生と日程調整のもとでオンライン上で会い、テーマについて話し合う。
第5回 11月下旬	【茨城大学生のみのセッション】 オンラインセッションの報告、テーマについてまとめる
第6回 12月上旬	【茨城大学生のみのセッション】 発表・電子記事作成に向けた準備／マカレスターカレッジの学生ともやりとりをしながら、原稿を仕上げる
※授業外 12月中旬	マカレスターカレッジの発表会への参加（時間帯によっては希望者のみ）
第7回 12月中旬	茨城大学生による発表／電子記事の公開

※オンライン授業です。授業の日程は参加者の予定をもとに調整しながら行います。

教科書

ガイタニディス・ヤニス（2020）『クリティカル日本学ー協働学習を通して「日本」のステレオタイプを学びほぐす』明石書店

参加者募集説明会

2024年7月23日（火）12:30～

場所：yp20izy (Global Commons)

※チームの登録をして、下記のリンクを

クリックしてご参加ください。会議URL

履修登録は下記のリンクから

<https://forms.office.com/r/X8KHX7vTF3>

（8月4日（日）参加申込締切）

本活動に関する問い合わせ：茨城大学グローバルエンゲージメントセンター

瀬尾匡輝 masaki.seo.ms@vc.ibaraki.ac.jp